

報道関係者 各位

令和5年5月17日

【照会先】

神奈川県労働局 職業安定部 職業安定課

課長 福本 秀

課長補佐 白戸 順一

(電話) 045(650)2800

## ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組について

全国の公共職業安定所（ハローワーク）においては、これまでもPDCAサイクルによる目標管理等により業務改善を進め、マッチング機能の強化を図ってきたところですが、平成27年度からはこれを抜本的に見直し、

- ① PDCAサイクルによる目標管理及び業務改善の拡充
- ② ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の実施及び公表
- ③ 全国的な業務改善に向けた取組の強化

を一体的に実施しています。

このことを踏まえ、神奈川県労働局及びハローワークにおいては、令和5年度の就職件数や充足数等に係る目標値を別添のとおり設定し、その目標達成に向けた取組内容等について労働局ホームページに掲載いたします。

神奈川県労働局及び各ハローワークでは、この目標達成に向けて取り組んでいくほか、中長期的な業務の質の向上や継続的な業務改善を図るとともに、成果や評価結果、業務改善の状況等について利用者にわかりやすく公表することにより、ハローワークに対する信頼感の向上に努めることとしています。

## 神奈川県労働局における令和5年度マッチング機能の総合評価に係る目標設定等

### マッチング機能に関する業務目標【主要指標】

	① 就職件数 (件)	② 充足数 (件)	③ 雇用保険受給者の早期再就職件数 (件)
横浜所	8,375	9,142	4,145
戸塚所	3,021	1,919	1,606
川崎所	3,562	3,362	2,004
横須賀所	2,877	2,028	916
平塚所	2,848	2,328	1,050
小田原所	1,703	1,465	629
藤沢所	4,313	3,379	2,093
相模原所	4,038	3,355	1,826
厚木所	2,802	2,859	1,407
松田所	1,672	1,288	666
横浜南所	1,775	1,496	766
川崎北所	3,882	2,485	2,896
港北所	3,336	3,171	2,703
大和所	2,496	1,778	896
局計	46,700	40,055	23,603

- 「①就職件数」とは、「公共職業安定所の職業紹介により就職した件数」のこと。
- 「②充足数」とは、「公共職業安定所の求人（受理地ベース）の充足数」のこと。
- 「③雇用保険受給者の早期再就職件数」とは、「基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職する件数」のこと。

上記主要指標のほか、マッチング業務の質を測定する指標（満足度）や、地域の課題を踏まえ、特に重点的に推進し成果をあげる必要がある業務として、ハローワーク毎に選定する指標（生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率等）等についても、それぞれ目標を設定し、その達成に向けて取り組む。

## 目標達成に向けた具体的な取組内容

① 就職件数	求職者の希望条件・経験・資格等を正確に把握し、きめ細やかな職業相談及び的確な職業紹介の実施により就職の促進を図る。 具体的には「求職者担当制による求職者支援サービスの積極的な実施」「オンライン職業相談・職業紹介」等により目標達成に向けて取り組む。
② 充足数	求人内容を詳細に確認し、求職者から見て分かりやすく魅力のある求人票作りの助言を求人者に対して行うとともに、求人者ニーズを的確に把握し積極的なマッチングを行うことにより求人の充足を図る。 具体的には「未充足求人のフォローアップ」「求人（事業所）担当者制の実施」「就職面接会・企業見学会の開催」等により目標達成に向けて取り組む。
③ 雇用保険受給者の 早期再就職件数	雇用保険受給手続き時等においてハローワークの就職支援メニュー等を説明し、早期再就職への意欲喚起を行い、早期再就職の促進を図る。 具体的には「就職支援セミナーへの参加勧奨」「求職者担当者制による求職者支援サービスの利用促進」「求人情報の積極的な提供」等により目標達成に向けて取り組む。

## マッチング業務の質の測定する指標【補助指標】

項目	労働局目標値
満足度（求職者）	90.0%
満足度（求人者）	90.0%

## 地域の課題を踏まえ、特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務に係る指標 （公共職業安定所が特に重点を置く項目として選択するもの）【所重点指標】

項目	労働局目標値
生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	64.6%
障害者の就職件数	4,334 件
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数	4,006 件
ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代（35～55歳）の不安定就労者・無業者の件数	4,622 件
わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合	65.0%
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	3,346 件
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
人材不足分野の就職件数	9,731 件
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	3,059 件

※その他、安定所と労働局が調整し設定する指標

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

横浜公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	8,375件
	充足数(一般、受理地ベース)	9,142件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	4,145件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	64.6%
	障害者の就職件数	752件
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	1,508件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35~54歳)の不安定就労者・無業者の件数	814件
	わかものハローワーク等を利用して就職した等のうち、正社員として就職した者の割合	65.0%
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
	人材不足分野の就職件数	1491件
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	523件
令和5年度 横浜公共職業安定所の課題と対応		
<p>雇用保険受給者に対するサービスの強化を行うため、気軽に立ち寄ることができる「企業説明・相談会」の実施や手続きの待ち時間を有効活用していただくための多様な二次元バーコード(QR)検索サービスを実施する。                  課題解決支援サービスを適切に実施するため、職員に対する研修の実施、チェックシートを活用した求職者の状態、意向、課題等の的確な把握を行う。                  マザーズハローワーク等の利用者の利便性を考慮し、SNSによる情報発信やオンラインセミナー、オンライン相談を実施するとともにアウトリーチ型支援サービスを実施する。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

戸塚公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	3,021件
	充足数(一般、受理地ベース)	1,919件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	1,606件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標(※)	障害者の就職件数	406件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	218件
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	277件
	人材不足分野の就職件数	768件
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	232件
	外国人雇用事業所への訪問指導数	20件
令和5年度 戸塚公共職業安定所の課題と対応		
充足数向上を図るため求人者サービスに取り組み、マッチング会議の対象求人者へは原則、事業所訪問を実施し、求人票以上の情報を収集し、所内掲示、ホームページ等へ掲載する。また、事業所団体と連携した求人開拓、面接会や求人者説明会、小規模面接会(ミニ面接会)を実施する。		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

川崎公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	3,562件
	充足数(一般、受理地ベース)	3,362件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,004件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	64.6%
	障害者の就職件数	307件
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	575件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	413件
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	248件
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
令和5年度 川崎公共職業安定所の課題と対応		
<p>ハローワークの利用が少ない若年者層に対する情報発信を効果的に行うため、イラストや動画を活用し、SNSによる情報発信を行う。</p> <p>利用者のニーズを踏まえ、オンラインセミナーを拡充し、オンラインを使用した職業相談についても積極的に活用する。</p> <p>障害者向け面接会、ハローワーク活用セミナーを実施する。</p> <p>求人充足支援サービスに取り組むため、求人充足会議の更なる活性化を図る。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

横須賀公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	2,877件
	充足数(一般、受理地ベース)	2,028件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	916件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標(※)	障害者の就職件数	173件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	347件
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
	外国人雇用事業所への訪問指導数	15件
令和5年度 横須賀公共職業安定所の課題と対応		
<p>求職者向け動画作成、求人者向けPR動画の作成に取り組み、「仕事探しはハローワークに行かなきゃ!」「求人出さならやっぱりハローワークだよ!」「またハローワークに行ってみよう!」をモットーに求人者、求職者への支援の充実を図る。求職者の方が気軽に事業所・仕事理解を深めてもらうために、企業の方と求職者の方が気軽に会話できる環境を提供しマッチング充足につなげる。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

平塚公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	2,848件
	充足数(一般、受理地ベース)	2,328件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	1,050件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	64.6%
	障害者の就職件数	245件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	269件
	人材不足分野の就職件数	718件
令和5年度 平塚公共職業安定所の課題と対応		
<p>SNS等を活用し、ハローワークの強みを効果的に発信することで、若年層の利用勧奨を行う。また、予約相談の活用や求職者マイページを活用した情報提供を行う。</p> <p>求人充足支援のため、事業所訪問や求人への掲示、積極的な情報提供を行う。</p> <p>支援機関等と連携し、障害者向け小規模面接会(ミニ面接会)の拡充を図る。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。



(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

小田原公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	1,703件
	充足数(一般、受理地ベース)	1,465件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	629件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標(※)	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	116件
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	107件
	外国人雇用事業所への訪問指導数	11件
令和5年度 小田原公共職業安定所の課題と対応		
課題解決支援サービスを実施するため、求職者のニーズを把握し、適切な支援メニューの提供や求職者担当者制による支援を実施する。また、求人充足のため、分かりやすく応募し易い求人票の作成提案、求人票の掲示や情報提供等のフォローアップを行う。		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

藤沢公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	4,313件
	充足数(一般、受理地ベース)	3,379件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,093件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	64.6%
	障害者の就職件数	342件
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	296件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	531件
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	272件
令和5年度 藤沢公共職業安定所の課題と対応		
<p>課題解決支援サービスを実施するため、ハローワークのサービスがわかるリーフレットを作成し、各専門コーナーへの誘導や求職者担当者制での適切な支援を実施する。                  求人充足サービスのため、求人者マイページの推進、事業所訪問を実施する。                  職業訓練の概要説明の拡充を図る。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

相模原公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	4,038件
	充足数(一般、受理地ベース)	3,355件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	1,826件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	64.6%
	障害者の就職件数	416件
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	256件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	442件
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	247件
令和5年度 相模原公共職業安定所の課題と対応		
職業訓練の積極的なあっせんや求職者担当者制による支援を拡大する。 相模大野職業相談コーナーの活性化を図るため、オンライン紹介の更なる推進を図る。		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

厚木公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	2,802件
	充足数(一般、受理地ベース)	2,859件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	1,407件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	64.6%
	障害者の就職件数	385件
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	270件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	244件
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	174件
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
令和5年度 厚木公共職業安定所の課題と対応		
<p>若年層に対する積極的な就職支援として、若年層向けの就職支援セミナーを開催し、LINEにより、セミナーの開催通知やおすすめ求人等の情報発信を行う。</p> <p>オンラインによるサービス提供を強化するため、マイページの開設を積極的に勧奨し、求人提案型紹介の増加を図る。</p> <p>また、求人充足対策として、求人者マイページからの画像情報登録を推奨し、求人票以上の情報提供を行うとともに、求職者ニーズの高い求人開拓を実施する。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

松田公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	1,672件
	充足数(一般、受理地ベース)	1,288件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	666件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標(※)	障害者の就職件数	144件
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	89件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	113件
令和5年度 松田公共職業安定所の課題と対応		
<p>新規求職者向けのリーフレット等を作成し、市役所や町役場等で配架するとともに、若年層を対象としたセミナーを開催し、利用者確保に繋げる。                  また、しばらく来所していない求職者に対し、電話による来所勧奨や求人情報を提供した求職者に応募意向の確認、来所勧奨を行う。                  求人充足サービスのため、求人充足会議の拡充を図る。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

横浜南公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	1,775件
	充足数(一般、受理地ベース)	1,496件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	766件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標(※)	障害者の就職件数	131件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	115件
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	100件
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	138件
令和5年度 横浜南公共職業安定所の課題と対応		
<p>障害者の就職確保のため、小規模面接会の充実に取り組むとともに、支援機関とのチーム支援を行う。                  また、若年層の求職者に向け、セミナーのメニューも検討し、個別支援コーナーへの誘導に繋げるとともに、オンライン相談等を実施できる体制作りを行う。                  求人充足サービスのため、求人充足会議の拡充や事業所訪問による充足支援に取り組む。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

川崎北公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	3,882件
	充足数(一般、受理地ベース)	2,485件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,896件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	64.6%
	障害者の就職件数	407件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	552件
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	499件
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	258件
令和5年度 川崎北公共職業安定所の課題と対応		
<p>就職件数の確保や求人充足を図るため、周辺のハローワーク(都内を含む)と連携し、情報提供等を実施する。                      人材不足分野のセミナーの回数を増やし、応募を促すとともに、オンライン相談も実施する。                      求人充足サービスのため、求人充足会議の体制拡充を図る。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

港北公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	3,336件
	充足数(一般、受理地ベース)	3,171件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,703件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	64.6%
	障害者の就職件数	328件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	269件
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	350件
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	238件
令和5年度 港北公共職業安定所の課題と対応		
<p>支援を必要としている求職者へ課題解決支援サービスを提供するため、求職者担当者制による一貫的な支援を実施するとともに、各専門窓口へ適切に誘導し、支援を実施する。                  また、公共職業訓練の周知にもLINEを活用し、情報発信に努める。                  マザーズコーナーの利用者拡充のため、地域の子育て支援拠点等にチラシの掲示やアウトリーチ型支援サービスを実施する。</p>		

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。



(参考)令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

大和公共職業安定所

項目		目標値
主要指標	就職件数(一般)	2,496件
	充足数(一般、受理地ベース)	1,778件
	雇用保険受給者の早期再就職件数	896件
補助指標	満足度(求人者)	90%
	満足度(求職者)	90%
所重点指標(※)	障害者の就職件数	183件
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	179件
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%
	外国人雇用事業所への訪問指導数	20件
令和5年度 大和公共職業安定所の課題と対応		
利用者確保を図るため、LINEにより各種セミナーや面接会等の仕事探しに役立つような情報を発信する。 求人充足のため、ホームページの新着求人や所内掲示、他のハローワークとの連携を図る。 マザーズコーナーの利用者拡大のため、オンラインセミナーやSNSの活用を図り、地域の子育て支援拠点等に出向き、アウトリーチ型支援サービスを実施する。		

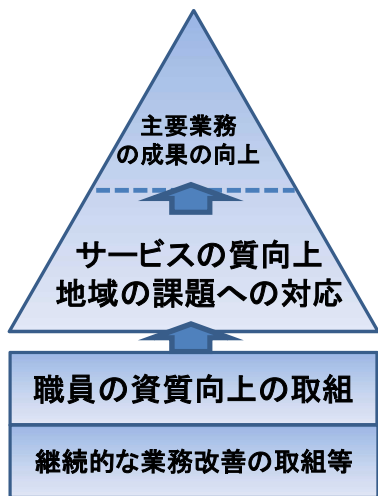
※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

# ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）


ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

## PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



## ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表  
→主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。  
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。  
 重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

## 評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
  - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
  - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
  - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)  
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催